

復元能 《綱》
狂言 《伯母ケ酒》
仕舞 《高安》
創作作品 《八尾》

令和に蘇る能

創作作品

八尾 & 披露公演

令和5(2023)年
3月21日(火・祝)

開演 13:30(開場 12:45) 17:00頃終演予定

八尾市文化会館 大ホール

プリズムホール

撮影:生原良幸

【全席指定・税込】

SS席 一般:6,000円

S席 一般:4,500円、割引:3,600円、ペア:8,000円

A席 一般:3,000円、割引:2,400円、ペア:4,800円

後半《綱》のみ-halfチケット:2,000円(当日残席がある場合のみの販売)

※割引は障がいのある方とその介添えの方1名様を対象。要証明書。

※S席・A席ペアは各2名様1組。※就学前のお子様のご入場はご遠慮ください。

※halfチケット以外で別途1,000円で謡本セット。

(プリズムホールチケットカウンター前売販売でのみ取り扱い。当日引き換え。当日購入は2,000円)

12月17日(土) am10:00~
プリズムクラブ(友の会)先行発売

12月18日(日) am10:00~
一般前売発売

チケット取扱

プリズムホールチケットカウンター

072-924-9999

9:00~19:00 月曜・12/29~1/3休館
(祝日の場合は翌平日)

プリズムホールウェブサイトチケット

<https://prismhall.jp/>

お席をお選びいただけます!
(公演の3日前まで)

●ローソンチケット <https://l-tike.com> [Lコード:54869] ●e+(イープラス) <https://eplus.jp>

PRISM HALL

八尾市文化会館

〒581-0803 大阪府八尾市光町2-40

TEL.072-924-5111 FAX.072-924-5010

<https://prismhall.jp/> / Eメール info@prismhall.jp

大阪難波から約25分・大阪から約35分の近さ

ミッション:①感動と生きる意欲を生み出す本物の作品の創造・発信
②地域の魅力を活かした本物の作品の創造・発信
八尾市芸術文化推進基本計画
施策7-①八尾の誇りとなる芸術文化の継承・発展・創造

【主催】(公財)八尾市文化振興事業団・高安能未来継承事業推進協議会 【企画】高安ルーツの能実行委員会
【後援】(公社)日本ユネスコ協会連盟(申請中)、(公財)八尾市文化財調査研究会(申請中)

八尾に残る伝説 時を超えて上演

プログラム

■解説

西野 春雄(法政大学名誉教授、能<綱>作者)
福田祐美子(八尾市立しおんじやま古墳学習館学芸員)

■創作作品 八尾

老僧	飯冨 雅介○	後見助吟	原 大○
公枝	有松 遼一		原 陸
従者	橋本 宰○	笛	貞光 智宣
従僧	梶元 正樹	小鼓	林 大和
興昇	高安 受壽	大鼓	高野 彰○
	佐々木奏太		

■仕舞

井筒	塩谷 恵○	地謡	武田 宗典○
高安	山階彌右衛門○		林本 大
			樹下 千慧

■狂言 伯母ケ酒

太郎冠者	善竹 隆司○	後見	小西 玲央
伯母	善竹 隆平○		

■復元能 綱

シテ	山中 雅志○	後見	山階彌右衛門○
綱	原 大○		生一 知哉○
従者	原 陸		山中 遼晶○
間狂言	善竹 隆平○	地謡	武田 文志○
笛	貞光 訓義○		武田 宗典○
小鼓	荒木 建作○		林本 大
大鼓	安福 光雄○		今村 哲朗
太鼓	中田 弘美○		樹下 千慧
			上野 朝彦

○印は重要無形文化財総合指定保持者

創作作品<八尾(やつお)>

「八尾」という地名の起りの一つと言われる「八つの尾をもつ鷺」の伝説に基づき、この度新たに創作された。今回は八尾・高安発祥の高安流ワキ方を中心とした、ワキ方のみによる作品として初上演する。

仕舞<井筒><高安>

ともに『伊勢物語』二十三段を軸とした、在原業平と女たちの物語。<井筒>は紀有常の娘を主人公として業平との恋物語を、<高安>は業平が通った高安の女を主人公として、業平がその道中で笛を吹いたとする名所「笛吹きの松」を中心に展開する。<高安>は能の名曲<井筒>のスピノフ作品で、約300年前に上演記録が残るがその後廃絶、平成28年度に復曲され八尾市文化会館小ホールにて上演した。

狂言<伯母ケ酒>

復元能<綱>が伯母に化けた鬼の話であることに関連し選曲。
<あらすじ>酒飲みの男が酒屋を営む伯母に酒をせがむものの、なかなか飲ませてもらえない。酒屋の近くで鬼が出ると聞いた男は、鬼に化けて伯母を脅かすが…。

復元能<綱>

室町時代に実在した曲で、能の名曲<羅生門>の後日談。高安山麓に実在する通称「手塚」と呼ばれる古墳の鬼の伝説にまつわる能を復元し、令和3年6月の研究公演、令和4年12月の東京特別公演を経てこの度初めて八尾にて披露。
<あらすじ>鬼の腕を切り落とした渡辺綱のもとへ、高安から綱の伯母がやってくる。しかし実際は綱に腕を切られた鬼(茨木童子)が化けていた。

協賛のお願い

やお発高安能未来継承プロジェクトでは「令和に蘇る能<綱>」&創作作品<八尾>披露公演の開催にあたり、ご協賛いただける市民の方々、企業様、商店主様を募集しています。協賛のお礼として協賛金額(一口1万円)に応じて公演にご招待いたします(S席、譜本付き)。また当日に配布するパンフレットに掲載する広告協賛(一口5万円)もあわせて募集します。

詳しくは、八尾市文化会館プリズムホールホームページ(<https://prismhall.jp/>)をご覧ください。また、プリズムホールチケットカウンターまでお問合せください。

やお発高安能未来継承プロジェクト

大阪府八尾市東部の高安地域は、能楽ワキ方・大鼓方の「高安流」の発祥の地と伝わり、人気曲の<井筒>や<弱法師>のほかにも八尾・高安にゆかりの能楽作品があり、このプロジェクトにおいて掘り起こしを進めています。重要無形文化財である能楽と地域の文化財や伝承を結び付けながらゆかりの能楽作品として創作、紹介し芸術文化振興を図ることを目的としています。出演のワキ方及び大鼓方はすべて“河内の国高安”発祥と伝わる高安流が担当します。

令和に蘇る能<綱>&創作作品<八尾>披露公演 プレ講座

①能楽と八尾の関わりを探る講座

<日程> 令和5年1月15日(日) 13:30~16:00

<会場> 八尾市文化会館 プリズムホール 会議室1

●基調講演 八尾の地名の由来と謡曲<八尾>について(仮)

●パネルディスカッション

八尾の地名伝説から地域にゆかりの能作品を創造する

【主催】特定非営利活動法人にわ文化芸術芸能推進協議会
【協力】高安能未来継承事業推進協議会

②八尾高安地域ゆかり 幻の能<綱>を探る講座

<日程> 令和5年2月11日(土・祝) 13:30~16:00

<会場> 八尾市文化会館 プリズムホール 会議室1

●基調講演 令和に蘇る幻の能<綱>

●パネルディスカッション 能<綱>の制作効果および話題性

【主催】高安ルーツの能実行委員会 【協力】高安能未来継承事業推進協議会

参加料はともに無料。詳細・お申込は高安能ホームページをご覧ください!

<お問合せ> 高安ルーツの能実行委員会事務局

TEL/FAX 072-999-7491 Email roots@takayasu-noh.com

ホームページ 高安能 | 高安能未来継承事業推進協議会 (<https://www.takayasu-noh.com/>)

